

News & Information

2016年度 ソニー教育助成プログラム 入選発表

ソニー子ども科学教育プログラム（小学校・中学校 対象）
ソニー幼児教育支援プログラム（幼稚園・保育所・認定こども園 対象）

ソニー教育財団（会長：盛田昌夫）は、全国の小学校・中学校、幼稚園・保育所・認定こども園から教育実践論文を募集し、特に優れた取り組みに、教育助成金とソニー製品を贈呈しています。今年度、本プログラムに全国の小・中学校より220件、幼稚園・保育所・認定こども園より109件、合計329件の論文応募があり、書類審査、現地調査および厳正なる最終審査を経て、下記の通り入選校・入選園が決定いたしました。

2017年1月21日（土）、ソニー株式会社本社にて、本プログラムの贈呈式を開催いたします。ご来賓として、文部科学省初等中等教育局 局長 藤原誠 氏をお迎えし、先生および保護者代表のみなさまに、ソニー教育財団会長 盛田昌夫より、賞状と目録をお渡しいたします。

ソニー創業者の井深大は1959年、日本の発展には子どもたちの科学教育こそ重要だと考え、教育助成活動を始めました。ソニーは50年以上もの間、よりよい教育の実践に熱意をもって取り組む全国の先生方を支援し続けています。ソニー教育財団はこれからも、教育・保育現場の先生方と共に、子どもたちの「科学する心」を育ててまいります。

2016年度 ソニー教育助成プログラム 入選発表

ソニー子ども科学教育プログラム（小学校・中学校 対象）

テーマ：「科学が好きな子どもを育てる」教育実践と計画 審査委員長：御手洗康 元文部科学事務次官

■最優秀校（1校）：教育助成金300万円とソニー製品（※）

学校名	論文テーマ
諏訪市立中洲小学校 （長野県）	「科学する心」を豊かに育む 自分づくり・ふるさとづくり ～予想し検証を重ねながら対象”自然事象”に迫る子ども～

- ・優秀校（14校）：教育助成金50万円とソニー製品（※）
- ・奨励校（93校）：教育助成金10万円とソニー製ICレコーダー



中洲小学校の実践

ソニー幼児教育支援プログラム（幼稚園・保育所・認定こども園 対象）

テーマ：「科学する心を育てる」幼児教育実践と方向性 審査委員長：小泉英明（株）日立製作所・役員待遇フェロー

■最優秀園（2園）：教育助成金100万円とソニー製品（※）

園名	論文テーマ
社会福祉法人ゆずり葉会 幼保連携型認定こども園 深井こども園（大阪府）	あそびの足跡 ～たどると分かるあそびのふり返り～
奈良市立都跡こども園 （奈良県）	「もっとおもしろく」で広がる遊びの世界 ～夢中になって遊ぶ姿を見つめて～

- ・優秀園（13園）：教育助成金20万円とソニー製品（※）
- ・奨励園（52園）：教育助成金5万円とソニー製CDラジカセ

※ソニー製品：「48型液晶テレビ」、「データプロジェクター」、「ビデオカメラ」、「アクションカム」2台から1つをお選びいただけます。

また、ご応募いただいたすべての学校に「ICレコーダー」1台、すべての園に「CDラジカセ」1台を贈呈しています。

優秀、奨励の校名・園名は、「入選校・入選園一覧」またはホームページをご覧ください。

ソニー教育財団ホームページ「教育助成」：<http://www.sony-ef.or.jp/sef/program/>



深井こども園の実践



都跡こども園の実践

最優秀校・最優秀園 審査講評

最優秀の入選論文(PDF)は、ホームページでお読みいただけます。

ソニー教育財団ホームページ「教育助成」：<http://www.sony-ef.or.jp/sef/program/>

ソニー子ども科学教育プログラム（小学校・中学校 対象） 最優秀校 1 校

■諏訪市立中洲小学校（長野県）

「科学する心」を豊かに育む 自分づくり・ふるさとづくり
～予想し検証を重ねながら対象“自然事象”に迫る子ども～

貴校が考える「科学が好きな子ども像」を明確にしたうえで「いのちの教育」を研究の主題として、「自分づくり・ふるさとづくり」を通して科学と自分・郷土との関わりを子どもたちに実感させ、理解させる実践が行われています。また、科学の基本である「予想し検証を重ねながら“自然事象”に迫る」ための単元展開を工夫するとともに、「対象との出会い・働きかけ・対話」、「予想と検証」、「対話や振り返り」、「子どもの変容」を「学びの道筋」として基本に据えて、子どもたちの学びの姿を丁寧に見とる実践が行われています。

実践においては、「御柱祭」という郷土の伝統文化に関連する題材を取り上げるなど「ふるさと中洲を科学する」教材や環境を積極的に取り入れて子どもたちの興味・関心を喚起し、理科の有用感を持たせるようにしています。

貴校のこれらの取り組みは大変優れたものであり、現地調査においても子どもたちが生き生きと主体的に探究している姿が見られました。

ソニー幼児教育支援プログラム（幼稚園・保育所・認定こども園 対象） 最優秀園 2 園

■社会福祉法人ゆずり葉会 幼保連携型認定こども園 深井こども園（大阪府）

あそびの足跡～たどると分かるあそびのふり返し～

園独自の発想で作られた「科学する心」の構造図を枠組みとし、気付きの分類（素朴な気付き・関係付けの気付き・探索探究の気付き）を行って、0～5歳までのそれぞれの気付きの姿を丁寧に捉えた記録を積み重ねています。これらの記録を図式化し（WEB 図）、気付きの分類から全体を整理・俯瞰することを、園全体での研修に取り入れ、熱心に取り組まれています。3つの気付きの深まりや広がりだけでなく、気付きが確信や自信に変わった瞬間を捉えることにも注目した点は、これからの教育に求められる「主体的な学び」を見据えた取り組みと言えます。

加えて、「あそびの足跡」を観ることで振り返り、見通しをもつというサイクルから子どもを理解する実践は、どの園でも応用できる、他園の参考になる取り組みです。これらの「科学する心」を育てる研究や実践が高く評価されました。

■奈良市立都跡こども園（奈良県）

「もっとおもしろく」で広がる遊びの世界～夢中になって遊ぶ姿を見つめて～

昨年の「子ども自ら遊びを創る」から踏み込んで、「夢中になって遊ぶ姿を見つめて」をサブテーマに、継続する遊びに着目して取り組んでいます。これにより、子どもたちが「遊びをおもしろくしよう」と諦めずに試行錯誤して、体験を深めていることが事例から伝わってきます。

保育者が、「遊びの深まりのプロセス」を可視化する記述の仕方を独自に創り出し、共有しやすい図に表して子どもの思いや葛藤を読み取り、園全体で共有しています。また、「もっと遊びをおもしろくしよう」と、子どもたちが思いや目的をもって主体的に遊びを展開している年齢ごとの事例には、子どもらしい発想を実現するための物的な環境もあります。このような環境を子どもたちがダイナミックに使いこなしている遊びの姿には、「科学する心」が育まれています。これらの熱心な主題への取り組みは他園の参考になるものであり、高く評価されました。

ソニー子ども科学教育プログラム入選校一覧

■最優秀校(1校)

諏訪市立中洲小学校	長野県	「科学する心」を豊かに育む 自分づくり・ふるさとづくり ～予想し検証を重ねながら対象”自然事象”に迫る子ども～
-----------	-----	--

■優秀校(14校)

六ヶ所村立尾駈小学校	青森県	福井市美山中学校	福井県
山形大学附属小学校	山形県	富士見町立富士見中学校	長野県
匠瑳市立八日市場第二中学校	千葉県	豊川市立西部中学校	愛知県
袖ヶ浦市立蔵波小学校	千葉県	今治市立乃万小学校	愛媛県
千葉市立作新小学校	千葉県	愛媛大学教育学部附属小学校	愛媛県
千葉市立花園中学校	千葉県	北九州市立藤松小学校	福岡県
横浜市立白幡小学校	神奈川県	山鹿市立稲田小学校	熊本県

■奨励校(93校)

旭川市立大有小学校	北海道	千葉市立緑町小学校	千葉県	西尾市立平坂中学校	愛知県
札幌市立二条小学校	北海道	千葉市立宮崎小学校	千葉県	幸田町立幸田中学校	愛知県
札幌市立円山小学校	北海道	銚子市立第三中学校	千葉県	京都市立洛央小学校	京都府
美幌町立北中学校	北海道	習志野市立東習志野小学校	千葉県	堺市立八田荘西小学校	大阪府
十和田市立四和小学校	青森県	国立市立国立第七小学校	東京都	堺市立浜寺石津小学校	大阪府
八戸市立小中野小学校	青森県	横浜市立井土ヶ谷小学校	神奈川県	姫路市立御国野小学校	兵庫県
三沢市立三沢小学校	青森県	横浜市立稲荷台小学校	神奈川県	姫路市立妻鹿小学校	兵庫県
おいらせ町立木ノ下小学校	青森県	横浜市立権太坂小学校	神奈川県	日野町立黒坂小学校	鳥取県
南部町立向小学校	青森県	小千谷市立小千谷小学校	新潟県	江田島市立江田島小学校	広島県
上山市立西郷第一小学校	山形県	県立柏崎翔洋中等教育学校	新潟県	江田島市立切串小学校	広島県
会津若松市立謹教小学校	福島県	長岡市立中之島中央小学校	新潟県	東広島市立河内小学校	広島県
いわき市立大野第二小学校	福島県	新潟市立東中野山小学校	新潟県	熊野町立熊野中学校	広島県
いわき市立小名浜第一小学校	福島県	福井市明道中学校	福井県	下関市立向井小学校	山口県
いわき市立好間第二小学校	福島県	福井市森田中学校	福井県	阿波市立一条小学校	徳島県
相馬市立桜丘小学校	福島県	岡谷市立岡谷南部中学校	長野県	今治市立鳥生小学校	愛媛県
田村市立瀬川小学校	福島県	岡谷市立神明小学校	長野県	北九州市立青山小学校	福岡県
田村市立滝根小学校	福島県	富士見町立富士見小学校	長野県	北九州市立到津小学校	福岡県
福島市立飯坂小学校	福島県	岐阜市立陽南中学校	岐阜県	北九州市立祝町小学校	福岡県
福島市立岡山小学校	福島県	瑞浪市立瑞浪中学校	岐阜県	北九州市立合馬小学校	福岡県
福島市立森合小学校	福島県	瑞穂市立穂積北中学校	岐阜県	北九州市立清水小学校	福岡県
福島大学附属小学校	福島県	岡崎市立葵中学校	愛知県	北九州市立熊西小学校	福岡県
天栄村立広戸小学校	福島県	刈谷市立朝日小学校	愛知県	北九州市立曾根東小学校	福岡県
つくばみらい市立三島小学校	茨城県	刈谷市立朝日中学校	愛知県	福岡市立香椎東小学校	福岡県
高崎市立吉井西中学校	群馬県	刈谷市立小垣江東小学校	愛知県	福岡市立名島小学校	福岡県
さいたま市立大谷口小学校	埼玉県	刈谷市立刈谷東中学校	愛知県	長崎市立鳴見台小学校	長崎県
さいたま市立本太小学校	埼玉県	刈谷市立刈谷南中学校	愛知県	熊本市立銭塘小学校	熊本県
埼玉大学教育学部附属小学校	埼玉県	刈谷市立日高小学校	愛知県	合志市立西合志東小学校	熊本県
市原市立市原小学校	千葉県	刈谷市立富士松北小学校	愛知県	出水市立出水小学校	鹿児島県
千葉市立院内小学校	千葉県	刈谷市立依佐美中学校	愛知県	鹿児島市立瀬々串小学校	鹿児島県
千葉市立寒川小学校	千葉県	知立市立知立南小学校	愛知県	鹿児島大学 教育学部附属小学校	鹿児島県
千葉市立都賀小学校	千葉県	西尾市立西尾小学校	愛知県	薩摩川内市立平佐西小学校	鹿児島県

(都道府県コード順)

ソニー幼児教育支援プログラム入選園一覧

■最優秀園(2園)

社会福祉法人ゆずり葉会 幼保連携型認定こども園 深井こども園	大阪府	あそびの足跡～たどると分かるあそびのふり返し～
奈良市立都跡こども園	奈良県	「もっとおもしろく」で広がる遊びの世界」 ～夢中になって遊ぶ姿を見つめて～

■優秀園 審査委員特別賞(1園)

幸田町立豊坂保育園	愛知県	『毛ってふわふわ』
-----------	-----	-----------

■優秀園(12園)

社会福祉法人五倫会 美郷保育園	青森県	菜の花保育園	山梨県
南陽市立赤湯幼稚園	山形県	社会福祉法人信州福祉会 わかば保育園	長野県
学校法人くるみ学園 認定こども園 くるみ幼稚園	千葉県	社会福祉法人徳雲福祉会 千代川保育園	京都府
社会福祉法人代々木鳩の会 鳩の森保育園	東京都	京都市立中京もえぎ幼稚園	京都府
学校法人あおい学園 あおい第一幼稚園	東京都	堺市立みはら大地幼稚園	大阪府
学校法人恵愛学園 愛泉幼稚園	新潟県	社会福祉法人顕真会 よいこのもり幼保連携型認定こども園 よいこのもり第2幼保連携型認定こども園	宮崎県

■奨励園(52園)

学校法人ろりぽっぷ学園 ろりぽっぷ幼稚園	宮城県	安城市立城ヶ入保育園	愛知県
学校法人ろりぽっぷ学園 ろりぽっぷ保育園	宮城県	岡崎市百々保育園	愛知県
学校法人中沢学園 みなみ若葉こども園	福島県	認定子ども園 岡崎市豊富保育園	愛知県
社会福祉法人慈育会 若葉台保育園	福島県	社会福祉法人徳雲福祉会 大井保育園	京都府
二本松市立石井幼稚園	福島県	学校法人常磐会学園 認定こども園 常磐会短期大学付属常磐会幼稚園	大阪府
二本松市立小浜幼稚園	福島県	学校法人常磐会学園 幼保連携型認定こども園 常磐会短期大学付属いずみがおか幼稚園	大阪府
福島市立岡山幼稚園	福島県	富田林市立新堂幼稚園	大阪府
福島市立庭塚幼稚園	福島県	富田林市立錦郡幼稚園	大阪府
川俣町立川俣南幼稚園	福島県	学校法人長尾学園 長尾幼稚園	大阪府
学校法人勝田学園 大成幼稚園	埼玉県	社会福祉法人長尾会 長尾保育園	大阪府
さいたま市立常盤保育園	埼玉県	社会福祉法人長尾会 第2長尾保育園	大阪府
さいたま市立本太保育園	埼玉県	社会福祉法人友愛福祉会 伊丹ひまわり保育園	兵庫県
学校法人武蔵野学院 武蔵野短期大学附属幼稚園	埼玉県	姫路市立御国野幼稚園	兵庫県
学校法人鴻ノ巣学園 きたかしわ幼稚園	千葉県	奈良市立布目こども園	奈良県
学校法人岩崎学園 くりの木幼稚園	千葉県	奈良市立六条幼稚園	奈良県
品川区立大井保育園	東京都	出雲市立高松幼稚園	島根県
墨田区立立花幼稚園	東京都	出雲市立中央保育所・幼稚園	島根県
墨田区立第三寺島幼稚園	東京都	学校法人水谷学園 認定こども園 北陵幼稚園・北陵保育園	島根県
墨田区立柳島幼稚園	東京都	呉市明德保育所	広島県
社会福祉法人豊島区社会福祉事業団 西巣鴨さくらそう保育園	東京都	丸亀市立城坤幼稚園	香川県
社会福祉法人龍美 陽だまりの丘保育園	東京都	福岡市立雁の巣幼稚園	福岡県
学校法人織田学園 おだ認定こども園	東京都	諫早市立諫早幼稚園	長崎県
社会福祉法人立野みどり福祉会 立野みどり保育園	東京都	社会福祉法人愛育福祉会 幼保連携型認定こども園 こぼと保育園	宮崎県
学校法人あおい学園 あおい幼稚園	新潟県	学校法人押野学園 幼保連携型認定こども園 せんだい幼稚園	鹿児島県
学校法人山梨学院 山梨学院幼稚園	山梨県	石垣市立いのだ幼稚園	沖縄県
伊那市立竜東保育園	長野県	そらいろえん	沖縄県

ソニーの教育助成とソニー教育財団の活動について

ソニーの創業者である井深大は、戦後間もない日本において、科学技術の振興こそが国の発展に繋がると考え、次世代を担う子どもたちへの理科教育に多大な関心を抱いていました。日本初のトランジスタラジオを発売し、会社経営が軌道に乗り始めたのを機に、1959年「ソニー小学校理科教育振興資金」の贈呈を始めました。ソニーの教育助成活動の始まりです。

井深大の理念を引き継いだ教育助成活動は対象を中学校にも広げ、この事業を継続的に発展させるため、1972年に「財団法人 ソニー教育振興財団」を設立しました。その後、子どもたちの感性・創造性・主体性の育成を目指した「ソニー子ども科学教育プログラム」へと発展。50年以上もの間、創造的で先進的な取り組みを行う全国の学校、先生方を支援してきました。



ソニー創業者 井深大

一方で、井深大の関心は幼児教育にも広がり、1969年に「財団法人 幼児開発協会」を設立しました。幼児期の豊かな感性と創造性の育成を目指し、2002年から幼稚園・保育所・認定こども園を対象にした「ソニー幼児教育支援プログラム」を開始しました。2011年に「公益財団法人 ソニー教育財団」となり、幼児期から中学生までの「科学する心を育てる」こと、「科学が好きな子どもを育てる」ことを柱にした教育助成を行っています。教育助成の他、“自然に学ぶ”をテーマに探究する小・中学生対象の「科学の泉ー子ども夢教室」、親子の絆を育む「“科学する心”を見つけよう フォトコンテスト」など、未来を生きる子どもたちへのさまざまな支援活動を行っています。

＜報道関係の問い合わせ先＞

公益財団法人 ソニー教育財団 東京都品川区北品川 4-2-1

TEL:03-3442-1005 FAX:03-3442-1035 (担当 山下:Toshiko.Yamashita@jp.sony.com)

公式ホームページ: <http://www.sony-ef.or.jp/>

公式フェイスブック: <https://www.facebook.com/SonyEducationFoundation>

返信 FAX: 03-3442-1035

ご取材お申込書 (ソニー教育財団 行)

「ソニー本社贈呈式」の取材をご希望される場合は、贈呈式前日 1月20日(金)14:00まで に
本用紙を FAX にてお送りいただきますようお願い申し上げます。

ソニー本社贈呈式 1月21日(土) ※最優秀と優秀の校・園のみ

- 日時: 2017年1月21日(土) 15:00-16:30
会場: ソニー株式会社 本社2階 大会議場
東京都港区港南 1-7-1 品川駅(JR、京急)港南口より徒歩8分
※会場には駐車場のご用意はございません
- プログラム: 15:00-
(1)会長挨拶 ソニー教育財団 会長 盛田昌夫
(2)来賓ご挨拶 文部科学省初等中等教育局 局長 藤原誠 氏(予定)
(3)審査委員長 総評
ソニー子ども科学教育プログラム: 審査委員長 御手洗康
ソニー幼児教育支援プログラム: 審査委員長 小泉英明
(4)賞状・目録 贈呈 ソニー教育財団 会長 盛田昌夫
16:00-
(5)最優秀校・最優秀園 研究発表

貴媒体名	
貴社名	
部署名・役職	
ご芳名	
ご同行者名	
TEL	
FAX	
e-mail	
インタビュー 有無	<input type="checkbox"/> 学校名・園名() <input type="checkbox"/> ソニー教育財団

お問い合わせ先: ソニー教育財団 03-3442-1005 広報(担当 山下)080-9023-7961

※1月21日贈呈式会場へのご連絡先(当日のみ): 070-3539-9543(伊東)